

「コア・スクール」プラン指定校

学校名	取組テーマ	取組概要
宇高	志を立て、主体的かつ協働して未来を切り拓く全人的人物の育成	主体的に問題を発見し解決する力、協働して仕事や研究に取り組む力、論理的思考力や多面的思考力及び批判的思考力、コミュニケーション力等育成のため、外部機関と連携するとともに、タブレット端末を利用して授業の充実・教科横断的学習・課題研究を行い、それを外部に公開する。また定量的データで検証・評価を行う。
宇北高	北高グローバル&サイエンスプロジェクト	本校の特色である国際理解教育を基盤として、ICT教育や科学教育の充実を図る教育環境の整備を行い、協働的な学習や課題解決型の学習の推進などに取り組む。3か年の実践を通して、キャリア形成を促し、高い志をもって学び、将来、社会の中でリーダーシップを発揮できるチャレンジ精神旺盛な生徒を育てる校内体制を構築する。
白楊高	情報リテラシー教育促進による社会参画力、専門力、表現力向上体制の構築	情報リテラシーを向上させることにより、各学科の特色に根ざした外部教育資源の活用を充実させ、生徒の社会性を育み、実の場での活用を通して専門知識・技術の定着と、学びの価値の自覚化を図る。また、それらの実践を踏まえた表現力・発信力向上のための体制を構築する。
大高	グローバル社会で活躍する科学分野人材育成プログラム	アクティブラーニングの手法を取り入れた授業を通じて科学的思考力の基礎を養う一方で、大学や研究機関との連携事業を通じて科学的な問題解決の手法を学ぶだけでなく、自ら問いを立てる課題設定能力の育成も企図する。また、情報発信能力については、英語によるプレゼンにも取り組ませグローバル人材の育成も視野に入れる。

「アクティブ・スクール」プラン指定校

学校名	取組テーマ	取組概要
宇中女	進路実現を目指した言語活動の充実	以下の取組の充実を通して、生徒の進路実現を図る。 ○基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着 ○思考力・判断力・表現力等の育成 ○探究活動に対する関心・意欲の向上 ○指導内容の検討、教員の資質向上 ○教育環境の整備、教育機器の効果的活用の研究
鹿高	「鹿高 クリエイティブ ビジョン」 ー 創立100周年に向けた基盤作りの推進 ー	国の教育改革の動向、栃木県教育委員会が示す『栃木県教育振興基本計画2020』を十分に踏まえ、グローバルな視点を持ち、急激な社会変化に対応できる人材、自主的・主体的に活動し自分の将来像を自ら実現しようとする人材の育成を図る。
鹿商工	「地域を支える人材育成」 ～地域を見る、語らう、創る、共に生きる～	「駅からハイキング」や「鹿沼秋まつり」、本校の学校祭「華陵祭」をはじめとして、ボランティア活動を中心とした地域との関わり合いや地元住民と協働することで「地域を知る」とともに「地域伝統」の知恵を得、高校で学んでいる専門知識や技能を生かし地域を創り支える人材を育てる。
壬高	ICTを活用したアクティブラーニングの実践	生徒の学習意欲の喚起を目指して、ICTを使用したアクティブラーニング型授業の実施。また、上級学校への進学者や学力不足者に対して動画授業を視聴の実施。生徒の事前・事後アンケートや定期試験などの推移を分析し検討し、取組を評価する。研究・分析内容はレポートにまとめ、HRや教科の部会等で発表する。
足工高	地元の素晴らしさを知り、意欲的に地域社会へ参画する生徒の育成	工業技術力の習得、コミュニケーション能力や最後までやり抜く力、主体的に考える力の育成などを柱に、本校の強みを生かした研究開発プログラムを実践する。 ＜1＞「学生チャレンジショップ」の充実 ＜2＞「中学校への出前授業と生徒作品巡回展」の充実 ＜3＞「5S運動」の充実と工業技術力の向上
北陵高	地域のボランティアや教育資源を活用したアクティブラーニングの充実	農業・商業・福祉の専門高校生の目線で、地域の課題を発見し、解決する実践力を養う。取組を通じて、課題を検討したり、解決方法を探ることで、説明や交渉等における思考力・表現力、異世代との交流によるコミュニケーション能力の育成を図る。
大女高	アクティブ・ラーニング型授業に対するレディネスの構築	生徒に①受信する力②発信する力③協働する力を涵養するため、総合的な学習の時間においてプレゼンコンペ、ディベートを実施するとともに各教科においてアクティブラーニング型授業を展開する。評価は従来の学校評価の手法で行い、成果普及はレポートの配付及び、HPへの掲載によって行う。
黒羽高	アクティブラーニング型授業等の実践による総合的コミュニケーション力の向上	各教科の授業や総合的な学習の時間及び特別活動等において、グループワークやペアワークでの討論・調べ学習、発表・評価活動などのアクティブラーニング型の活動を通して、生徒の主体的、協働的な取り組みにより、「考える、話し合う、まとめる、発表する」などの総合的なコミュニケーション能力の向上を図る。
黒南高	主体的・協働的に学ぶ学習(アクティブラーニング型授業)の推進	研究推進組織を設置し、アクティブラーニング(AL)型授業の県内外先進校の情報を収集したうえで、視察や外部講師による授業研究会を実施し、教職員の理解と研究を深め、AL型授業導入を推進する。併せて、協働的学習に有効な書画カメラと教室用大型ストップウォッチを購入し、効果的な使用方法を研究して活用を図る。
矢高	アクティブ・ラーニング型実習による地域活性化のためのものづくり教育	総合選択制高校の生徒として地域の課題を発見し、解決しようとする実践力を養う。地域のニーズに対して、アクティブラーニング型実習をとおした「ものづくり」の視点から、新技術の3Dプリンターなどを利用して作品を製作し、チャレンジ精神や地域貢献、異世代及び学科を超えたコミュニケーション能力の向上を図る。

「ラーニング・スキルアップ」プラン指定校

学校名	取組テーマ	取組概要
宇高通信制	キャリア教育の充実を通じた学習意欲の向上と個に応じた学習指導	充実したキャリア教育を通して学習の意義を自覚させ、学習意欲と学力の向上を目指す。生徒が自学自習に取り組み、進路研究も可能な環境(学習室)を整備するとともに、基礎力が不足している生徒には基礎学力定着のための支援体制を、進学を目指している生徒にはハイレベル大学への受験に対応できる指導体制を構築する。
宇工高定時制	ICTを用いた基礎学力の向上及び学習意欲を喚起させる取組	スタディサプリ(©RECRUIT)の講義動画を利用した、活用の方法を研究する。その際、対象生徒を以下の3グループに分ける。生徒各自に目標を設定させ、基礎学力の向上を図りながら学習習慣を身につけさせる方法を模索する。 ①小・中学校の内容の学び直し中心とする生徒 ②学校の授業をしっかりと理解させ定着させることを目標とする生徒 ③上級学校や公務員試験を目指して学習する生徒
宇商高定時制	基礎的・基本的な知識の習得とICT活用による新たな学びの推進	様々な学習歴を持つ生徒の学び直しの場としての役割を果たすため、基礎的・基本的な知識の習得をめざす。さらに、確かな学力をより効果的に育成するために、ICTを活用した言語活動の充実、グループ学習、アクティブラーニングなどの協働的・双方向的な学びに取り組む。
鹿商工定時制	定時制における学び直しを含む「キャリア・アップ・プログラム」	学ぶ意義や心構えと学習に対する態度の育成と、資格取得を通して十分な対応能力と自信を持たせ、将来の進路活動に活かす。「学びの基本」「学習に対する取り組み方」「相手に印象づける方法」等の講義や資格取得のための学習合宿、地域連携を意識した「弱者マップ」の作成等に取り組む。